

令和6年度 学校評価の概要

令和7年8月
北海道立農業大学校

自己評価結果の概要

自己評価の実施方法

1 重点目標の達成に向けて、令和 6 年度に重点的に取り組んだ取組実績を点検した。

【重点目標】

- 職員の指導力・教育力の向上
- 魅力ある教育・研修づくりと情報発信の強化
- 魅力ある教育環境づくり

2 実施方法

上記の取組実績について、研修教育活動に携わっている職員やこれらをサポートしている職員を対象に、自己評価アンケート調査を実施し、評価項目ごとに目標を達成しているか、4 段階（A～D）で自己評価を行い、併せて、意見や課題について取りまとめを行った。

なお、上記アンケートにおいては、「自分の業務に直接関連していないので判断できない」（E 区分）を設けたが、評価結果の集計から除外した。

【評価区分】

- A：十分達成できている
- B：おおむね達成できている
- C：どちらかという達成できていない
- D：ほとんど達成できていない
- E：自分の業務に直接関連していないので判断できない

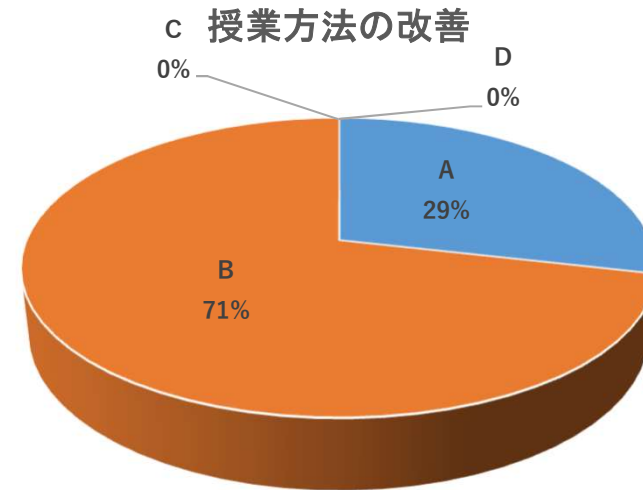
【回答状況】

調査対象職員：35名 回答者数：25名（回答率：71%）

自己評価（職員評価）の結果（職員の指導力・教育力の向上①）

授業方法の改善

全てが肯定的評価であり、「おおむね達成できている」が大部分（71%）を占めている。



主な取組事項

- 職員向け各種研修会のほか、様々な資格（大特、家畜人工授精師など）を取得し、必要なスキルアップを行っている。
- 非農家学生を中心に、ホイルローダーやトレーラーけん引及びフォークリフトの運転、作業機の脱着、作動確認を事前に行い、十分な練習時間を設けた。
- 一方的に授業を行うだけでなく、学生に資料作成・発表を課す機会を増やした。
- 非農家出身の学生が増加する中、わかりやすい授業を心がけるとともに、理解不足の学生に対しては更なる解説を行った。
- 学生に授業に対する感想を確認し、これらの意見も加味しながら、改良を行っている。

意見・課題等

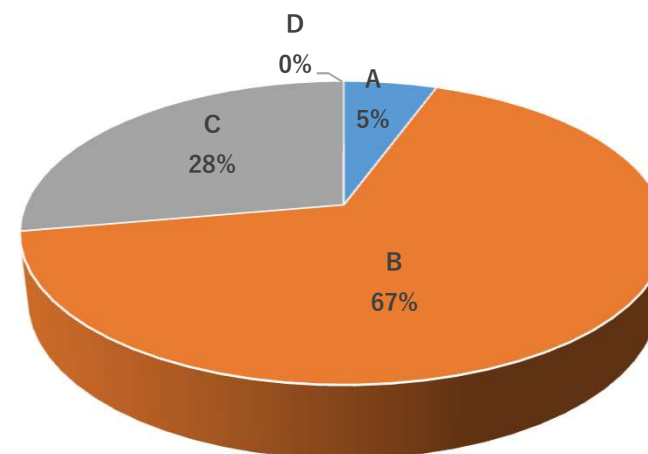
- 着任職員にかかわらず、職員全体へ定期的に学生指導に関する研修を実施したほうがよい。
- 大特や家畜人工授精師などの取得は、農場での学生指導や講習会で役立っている。
- 業務上使用するダンプトラックの運転に準中型免許が必要であるため、職員の免許取得の推進をお願いしたい。
- 普及センターと連携し、外来講師として講義をしてもらうことができれば、学生のニーズに幅広く応えることができる。
- 非農家出身の学生に対するわかりやすい授業により、理解度の向上につながった。

自己評価（職員評価）の結果（職員の指導力・教育力の向上②）

基礎学力不足の学生対応・生活指導

肯定的評価（A、B）は、13人で72%と大部分を占めているが、否定的評価（C）もあり、基礎学力不足の学生への根気強い対策が必要との評価もある。

基礎学力不足の学生対応・生活指導



主な取組事項

- 学力不足に対しては授業時間外での個別指導、生活指導については学生寮の巡回指導を実施している。
- 共通教養科目「基礎数学」を実施し、基礎的な力を身につけさせようとしている。
- 理解度が低く、合格点に到達しない学生への補講や追試の実施。
- 学生一人一人の習熟度に差があるため、理解されるよう段階的に個別で対応している。
- 農場実習については管理部活動を中心としたチームティーチングを実施し、指導内容の共有を図った。

意見・課題等

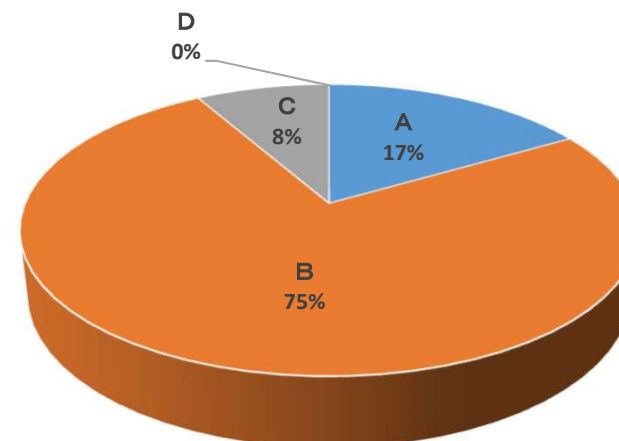
- 時間をかけ丁寧な指導を行いたい場合もあるが、職員数や業務の都合上難しいところもある。
- 基礎的な取り組みを行っている一方、高校卒業までに身につけられなかった基礎的な力を大学で身につけられるとは考えにくい。このため、実践教育の中で道具を使った、肥料計算など農業分野に限定した力を体得するしか方法がない。
- 理解度の学生に対しては、根気強い対応が必要であり、職員の負担が大きいと感じる。
- 可能なら、特に実習（農業機械操作など）についてもう少し習熟度別に個別指導を行いたいが、業務全体のバランスを考えると難しい部分もあり悩ましい。

自己評価（職員評価）の結果（職員の指導力・教育力の向上③）

職員の自己評価取組の改善

肯定的評価（A、B）は22人で92%、否定的評価（C）は2人で8%であり、肯定的評価が大部分を占めているものの、どちらかというと達成できていない（C）評価もあり、今後改善していく余地がある。

職員の自己評価取組の改善



主な取組事項

- 業績評価と管理職との個別面談のシステムにより、中長期的な内容を見直し、物事に優先順位をつけて実施している。
- 年度当初から課題解決に向け、日々改善しながら取り組んでいる。
- 職員がより働きやすくなるよう、日々課題を認識し、改善に向け職員間で検討の上改善に取り組んでいる。
- 積極的に従来業務の見直し等が行われている。
- 職員自らが行う自己評価と管理職による個人面談により、改善目標の取組成果の検証を行った。（年3回(5、10、2月)）
- 計画に基づく実践内容を検証し、課題を踏まえた改善策を検討し、次年度の計画立案に繋げた。
- 会議や面談などを通じ、個人や班内の振り返りを実施することができた。
- 一般研修など年間計画に基づき実施するとともに、研修内容を検討し次年度の計画につなげている。

意見・課題等

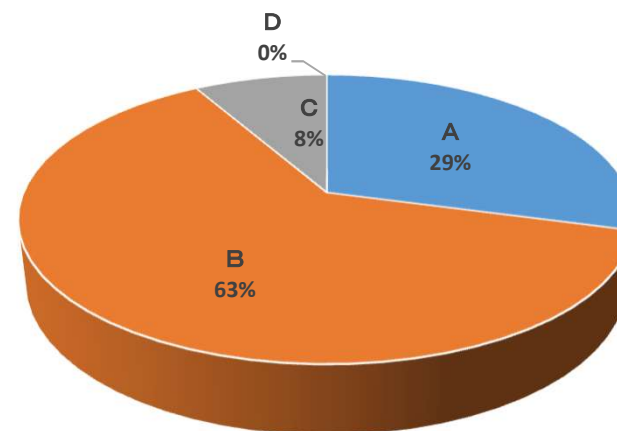
- 突発的な事案も多く、予定どおりにはいかないことが多々ある。
- 課や班の垣根をさらに無くし、農大全体として良い教育環境を整備していきたい。
- 業務内容を振り返り、自分には何が達成できて何が欠けているのかを自身で理解できるいい機会となっている。

自己評価（職員評価）の結果（魅力ある教育・研修づくりと情報発信の強化①）

教育・研修内容の充実

肯定的評価（A、B）は22人で92%、否定的評価（C）は2人で8%であり、肯定的評価が大部分を占めているものの、どちらかというと達成できていない（C）評価もあり、今後改善していく余地がある。

教育・研修内容の充実



主な取組事項

- 新たな加工品へのチャレンジや学生たちが生産した農作物の販路拡大などの取り組みを実施した。
- 実践的な外来講師を招聘し、農畜産加工実習を実施した。
- 令和5年度に（株）味のちぬやと連携協定を締結して以降、学生自らが参画し、農大コロッケの商品化の取り組みを実施。
- 学生らのプロジェクト活動に関連した先進的な農業の事例調査、視察研修を実施した。
- 本別中央小学校の児童を対象に開催している「北の農学校」では、畜産班、畑園班と連携し、児童に喜んでもらえる内容を考えている。
- 本年度休講していた農業経営実践コースのカリキュラムの見直しと、次年度からの再開に向けた準備に注力し、3部構成の農業経営者育成研修の最上位コースに値する内容に仕上げた。
- 校内ネットワーク設備の無線化に伴う関連機器整備（サーバー、P Cなど）を実施した。

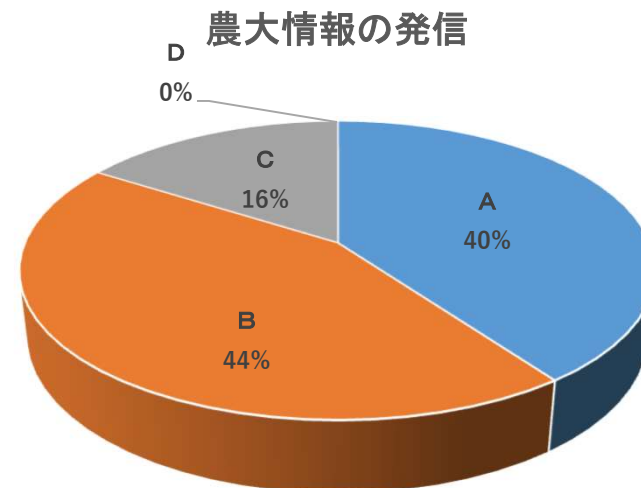
意見・課題等

- 例年に比べ、大きく販路拡大できた年であったが、牛サルモネラ症の発生により収入が大きく落ち込んでしまった。
- 限られた施設や教材の中で、職員は相当の努力をして教えており、これ以上を求めるのは限界を感じる。
- 先進的な農業事例の調査等を通じ、機械の導入やその活用方法、さらには食品を生産していることへの意識付けができた。
- 意欲ある学生が入校するかどうかにより左右される。
- 校舎外施設への無線LAN整備の次には実習ほ場でネットワーク利用ができる体制を進めたい。

自己評価（職員評価）の結果（魅力ある教育・研修づくりと情報発信の強化②）

農大情報の発信

肯定的評価（A、B）は21人で84%、否定的評価（C）は4人で16%であり、肯定的評価が大部分を占めているものの、どちらかという達成できていない（C）評価もあり、今後改善していく余地がある。



主な取組事項

- 本年度より各班からもSNSに投稿できるよう改善し、何気ない風景や農大行事などの取組を積極的に発信しており、年間の投稿数は昨年度の約三倍強となり、更新頻度を高めたことでフォロワー数も大きく増加している。
- 農大公式のFacebookやInstagramに加え、学生の家族に限定したプロジェクト発表などの各種発表会をYouTube配信を開始した。
- 上記SNSを活用した学校活動の情報発信に加え、町広報誌での活動紹介も実施。
- 本年度より「地域参加型ローカルメディア”HOTほんべつ”」からの誘いを受け新たな情報発信ツールとして活用を開始した。

意見・課題等

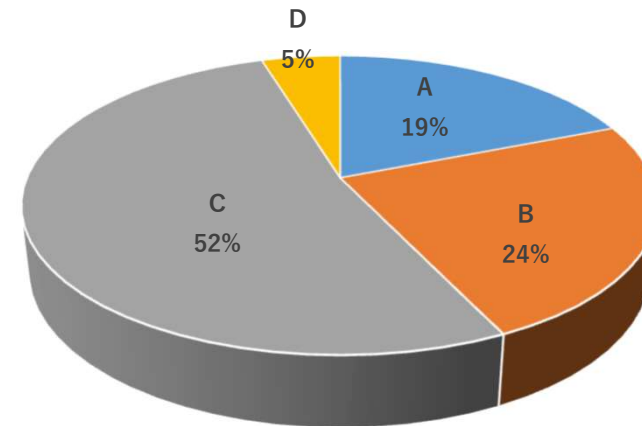
- SNSを通じた農大の魅力を発信している一方、道ホームページのフォーマットでは、魅力あるサイト作りに限界があることから、農大独自のホームページを制作して魅力を発信に力を入れたい。
- SNSの掲載については、スピード感が必要な内容もあるため、SNSの更新作業の簡易化ができる良い。
- 学生も巻き込んだ、P R 動画を作成したら、学生も学校に愛着を持てるのでは。
- 昨年7月から11月にかけては、牛サルモネラ症の影響により思うような発信が叶わなかったが、年末以降は職員の自発的投稿が相次ぎ、動画編集を行った職員もあり、来年度はさらなる発信に努めたい。

自己評価（職員評価）の結果（魅力ある教育環境づくり）

教育・実習施設等の計画的な整備の推進

肯定的評価（A、B）は9人で43%、否定的評価（C、D）12人で57%と、否定的な評価が上回っており、（D）評価も一定数あり、今後、強く改善が求められ、対応していく必要がある。

教育・実習施設等の計画的な整備の推進



主な取組事項

- 計画していた工事や老朽化備品の入れ替えは予定どおり実施した。
- 一部教室や学生寮へのエアコン設置や、研究科寮の女子居住スペースに仕切りドアを設置したほか、男子寮の大規模改修工事などにより、学生の生活環境の向上を図った。

意見・課題等

- 教育内容は充実していると感じるが、農業機械や施設の経年劣化が散見され、必要な更新や補修工事は追いついておらず、農場運営や栽培管理に支障をきたす場面も見受けられる。
- 予定していた工事等は行ったものの、数多くの老朽化施設・機械がある中で、十分な予算の確保を行えておらず、適期修繕や更新が行えていないのが実情。時代に合った機械、施設の整備が必要だが、既存の機械、施設を維持するので精一杯の状況。
- 研究科寮の女子居住スペースに仕切りドアを設けたことで、養成課程の女子も抵抗が少なく居住することができた。
- 一部の教室にクーラーを設置いただいたことは感謝するが、併せて外来講師が宿泊する研修宿泊棟への設置も検討願う。

自己評価（学生アンケート）の結果①

本校学生を対象に学校評価を行い、学生がより良い教育を享受できるよう、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すため、学校評価アンケートを実施した。

1 実施時期

令和7年1月9日（木）

2 対象学生（93名）

養成課程 畜産経営学科	1年（22名）
	2年（22名）
畑作園芸経営学科	1年（18名）
	2年（25名）
研究課程 農業経営研究科	1年（3名）
	2年（3名）

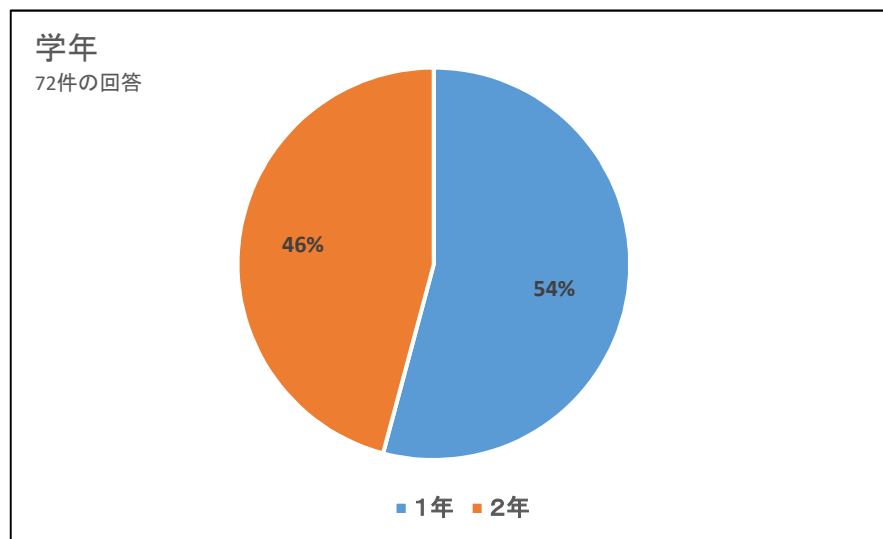
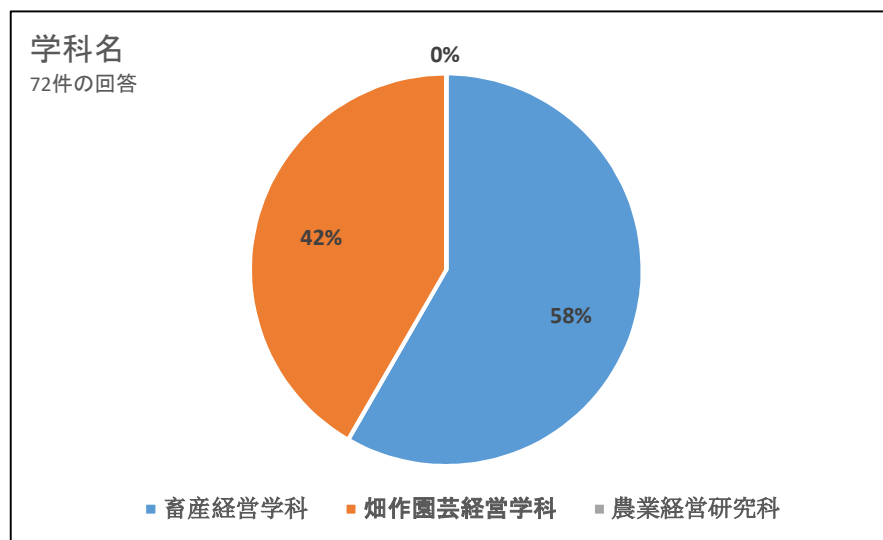
3 回答数（72名）

養成課程 畜産経営学科	1年（22名）
	2年（20名）
畑作園芸経営学科	1年（17名）
	2年（13名）
研究課程 農業経営研究科	1年（0名）
	2年（0名）

4 回答率 77%

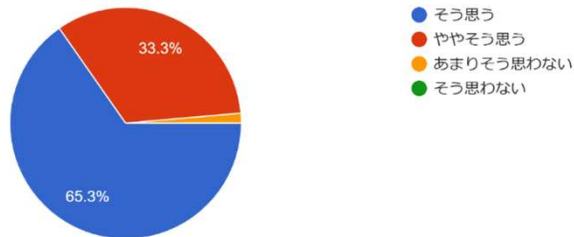
5 実施方法

年始のオリエンテーションでアンケートを配布し、Googleフォームにて回答（1月9日（木）～21日（火）までに回収）した内容を集計。



自己評価（学生アンケート）の結果②

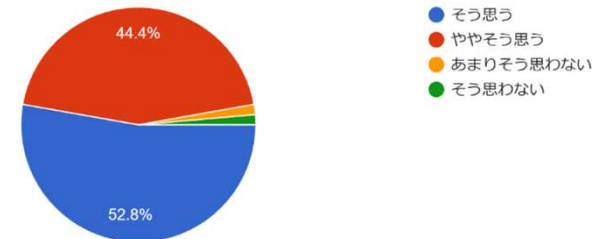
Q1 本校の教育内容は農業の担い手養成に適しているか
72件の回答



【主な意見】

- ・他ではないトラクターを実際に使用した運転経験の積める授業ができるので担い手養成に適していると思っている。
- ・校内での授業や校外学習などで専門的に農業について学び視野を広めることが出来た。
- ・他の学校と比べて就農率が高い。

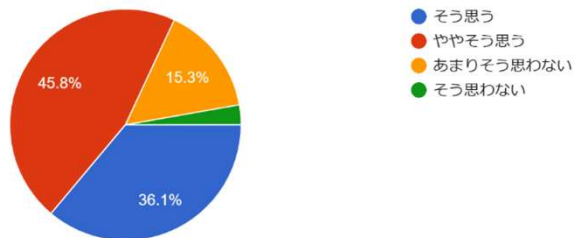
Q2 先生方の授業（講義）の取組みは熱心である
72件の回答



【主な意見】

- ・詳しく作物や野菜について熱心に教えてくれるのでそう思う。
- ・怒る時はちゃんと怒ってくれる
- ・知識無しの自分が理解する事ができる授業内容だったから。

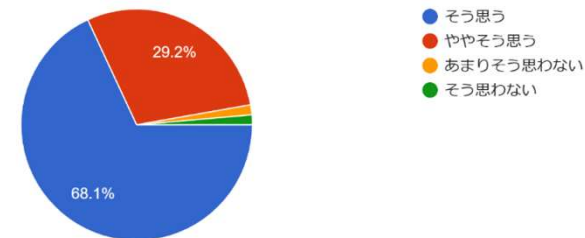
Q3 先生方の授業（講義）の教え方はわかりやすい
72件の回答



【主な意見】

- ・教え方は人それぞれであるが、基本的にはみなわかりやすく細かく教えてくれる為満足している。
- ・簿記の授業は話を聞くだけでなく、一緒にワークなども進めていったほうが学びやすい
- ・職員によって差がある気がする。

Q4 講義は将来の農業経営あるいは進路に役立つ内容である
72件の回答



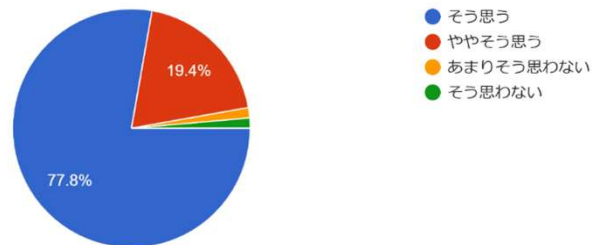
【主な意見】

- ・進路にはつながっている。
- ・資格習得が講義に組み込まれてる為、将来に役立つ内容だと思います。
- ・作物について詳しく学べるため。

自己評価（学生アンケート）の結果③

Q5 演習・実習は将来の農業経営あるいは進路に役立つ内容である

72件の回答

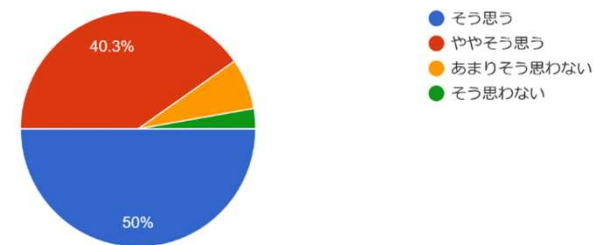


【主な意見】

- ・運営方法としてはとても良い運営方法だと感じている。
- ・就職活動の際の面接でアピールにできた。
- ・もっと前準備をしっかりと、すぐに実習に取り組めるようにして欲しい。
- ・班によって実習が偏っていた気がする。

Q6 施設設備が充実しており、特に農場実習は大変勉強になっている

72件の回答



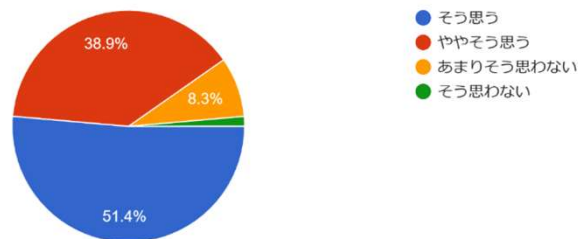
【主な意見】

- ・施設機械が一昔前のものであるため、新しいものなら勉強になると思う。
- ・施設機械の関係で実施したいプロジェクトが出来ないのはとてももったいないと思うが、使用した事のない古い機械を使用できる点では勉強になっている。
- 自動操舵トラクタの他、可変施肥も畑部にあったら良いなと思いました。

Q7 授業内容・進度はシラバスに沿っている

注) シラバスとは、学生便覧に記載されている各科目ごとの授業内容等のことです

72件の回答

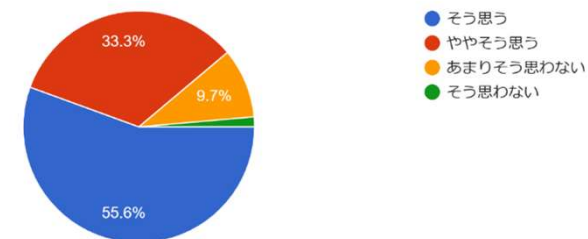


【主な意見】

- ・授業自体はシラバス通りに進むため、日程変更が多少あってもそこまで苦ではなかった。
- ・色々予定が変わり、シラバス通りにいかないのはしょうがないと思う。

Q9 学校行事（農大祭、農大市、体育大会等）は活発に行われている

72件の回答



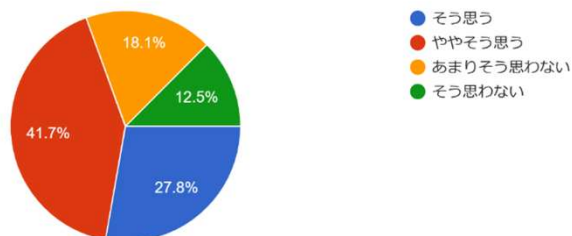
【主な意見】

- ・やるとなったら農大生はちゃんと積極的にやっている。
- ・体育大会の内容が面白くない。球技大会を増やして欲しい。
- ・職員が忙しそう。

自己評価（学生アンケート）の結果④

Q10 クラブ、同好会等、学生会活動は活発に行われている

72 件の回答

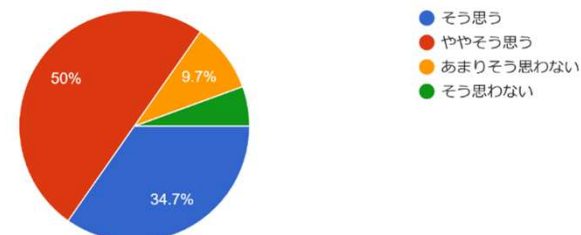


【主な意見】

- ・自分はクラブ活動などに所属していないため詳細は分からないが客観的に見てしっかりやっているとう。

Q11 学生会活動を通じて、自主・自律の精神が養われている

72 件の回答

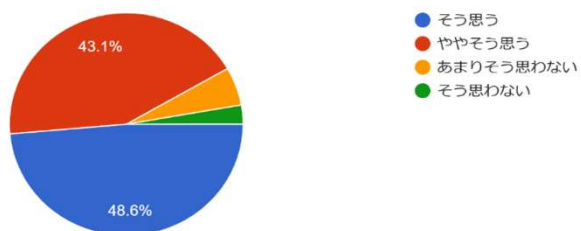


【主な意見】

- ・学生会の皆さんが農大をしっかりまとめていると思う。
- ・自主の精神はそんなになんと思う。

Q12 先生方は学生を理解し、相談に乗ってくれる

72 件の回答

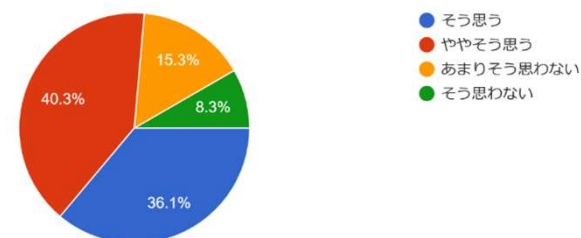


【主な意見】

- ・積極的に手伝ってくれる。

Q13 先生方は日頃から交通事故・違反・禁酒・禁煙等、社会規範意識を高める指導をしている

72 件の回答

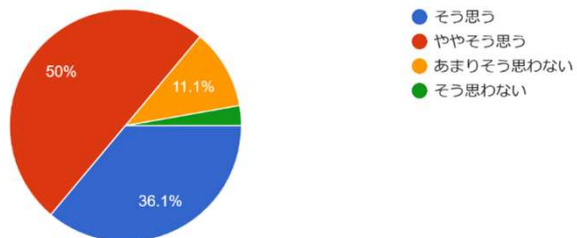


【主な意見】

- ・交通事故の防止等に強く注意してくれるため。
- ・罰せられるから。

自己評価（学生アンケート）の結果⑤

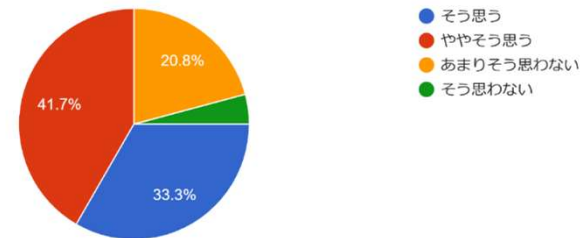
Q14 学生は目標を持って学校生活を送っている
72 件の回答



【主な意見】

- ・みんな夢に向かって農大生活していると思ったから。

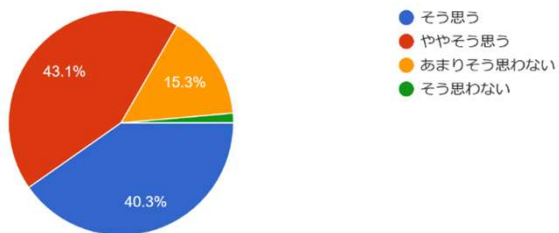
Q15 学生はあいさつなど、マナーがよい
72 件の回答



【主な意見】

- ・モラルにかけてる人もいる。
- ・マナーが無い。
- ・積極的に挨拶している。

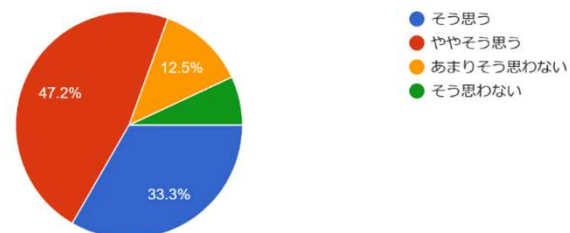
Q16 本校は、交通安全・防災訓練等、健康・安全に関わる指導に積極的に取り組んでいる
72 件の回答



【主な意見】

- ・事故が多いため。

Q17 寮生活は快適である
72 件の回答

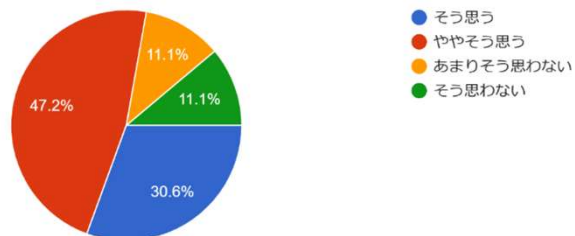


【主な意見】

- ・改装され良くなったが、学生のマナー悪い日も多々ある。
- ・寮のWiFi環境をもっと良くして欲しい。
- ・トイレの便座が冷たすぎ、管理者設定なので変更できないので温かくしてほしい。

自己評価（学生アンケート）の結果⑥

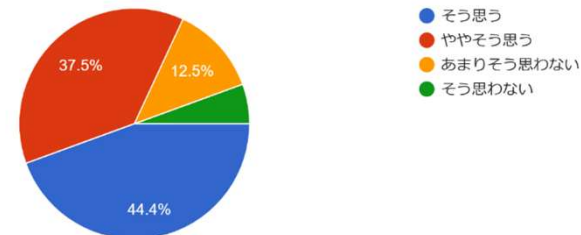
Q18 学生は寮生活のルールを守っている
72 件の回答



【主な意見】

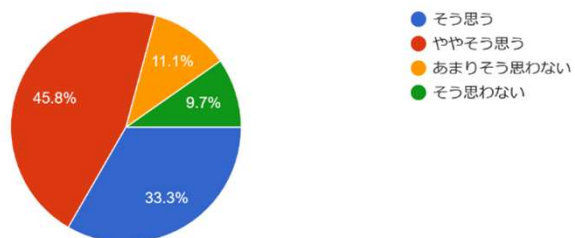
- ・学生が夜うるさくしている日は少しあるがそれも青春ということで見逃している。
- ・守っていない時もあるが、少なくとも女子寮新館では稀である。
- ・寮前駐車（駐車禁止エリアへの駐車）がいつまでも改善せず迷惑。
- ・守らない人が多すぎてどーにもならない。

Q19 寮の食事は満足している
72 件の回答



【主な意見】

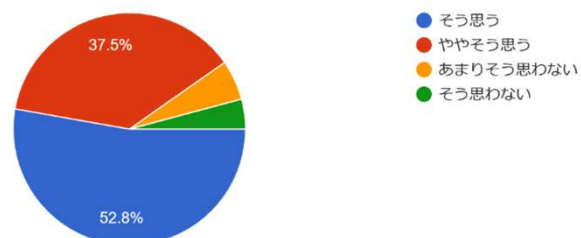
Q20 図書館は閲覧しやすく、利用しやすい
72 件の回答



【主な意見】

- ・鍵を借りに行く所が少し面倒、開けておいてほしい。
- ・新しく蔵書を増やして欲しい。
- ・図書館に娯楽用の本が少ないため、少し増やしてほしい。

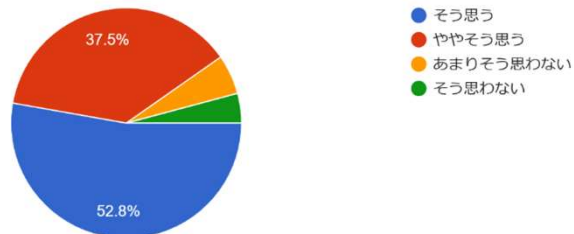
Q21 本校に入校してよかったと思っている
72 件の回答



【主な意見】

自己評価（学生アンケート）の結果⑦

Q22 本校に入校して、人間的に成長したと思っている
72 件の回答



【主な意見】

- ・人間関係や感情のコントロールがいい感じになった。
- ・札幌では経験できない農家達の考え方を見て経験できた。

Q23.課業の問題点や改善方法など、自由に意見を記入してください

- ・職員によっては、板書が早く追いつけない時がある。
- ・職員によっては、準備がよくない。
- ・指導の仕方が人を馬鹿にするような言い方をする職員がいる。

Q24.本校を更に良くするために、何か意見があれば記入してください

- ・農大Tシャツをみんなにほしい。
- ・体育大会の内容をもっと面白くする。
- ・ルールを守る人と守らない人の不平等がある(寮のお金は全員が払っているのにルールを守らない人のせいで守る人が損をしている)。
- ・スムーズに実習を行う努力を求む。
- ・洗濯機を新しくしてほしい。
- ・本校の近隣にパチンコ屋と山岡家を設けて欲しいです。

外部評価結果の概要

外部評価の実施方法

1 外部評価委員会の開催

- (1) 期 日 令和7年3月19日（水）
- (2) 場 所 書面開催
- (3) 外部委員 5名

2 実施方法

令和6年度に設定した重点目標に対する取組実績について、上記外部評価委員会を経て、評価項目ごとに目標を達成しているか、評価を受けた。

【評価区分】

- A：十分達成できている
- B：おおむね達成できている
- C：どちらかという達成できていない
- D：ほとんど達成できていない

【評価状況】

外部評価委員：5名 評価数：5名（評価率：100%）

外部評価委員による評価の結果①

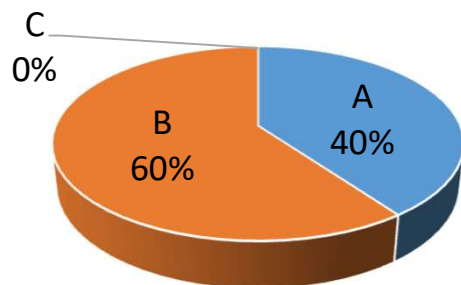
評価の方法

令和6年度に設定した重点目標に対する取組実績について、評価項目ごとに目標を達成しているか、外部評価委員による評価を受けた。【評価区分】A：十分達成できている B：おおむね達成できている C：どちらかという達成できていない D：ほとんど達成できていない E：判断できない

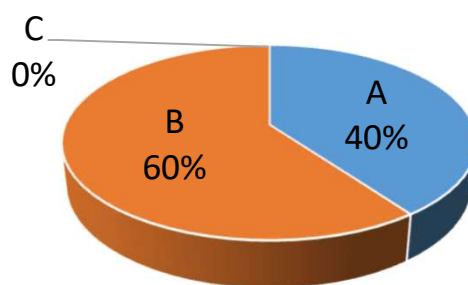
評価結果の概要

概ね肯定的評価（A、B）であるが、評価項目のうち、「教育・研修内容の充実」、「教育・実習施設等の計画的な整備の推進」では、C評価もあり、改善の余地があるものと考えられる。

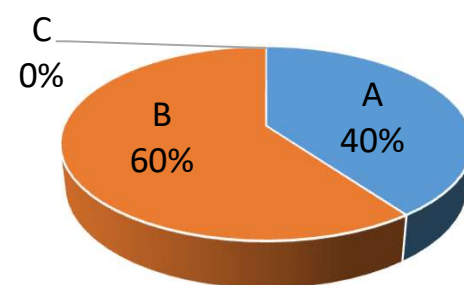
授業方法の改善



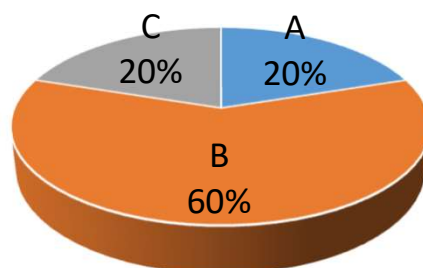
基礎学力不足の学生対応・生活指導



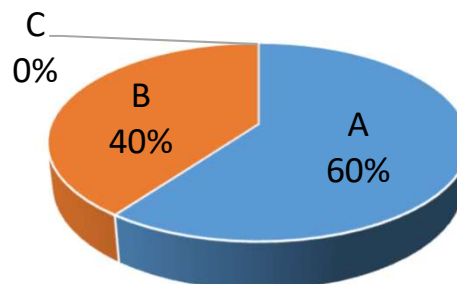
職員の自己評価取組の改善



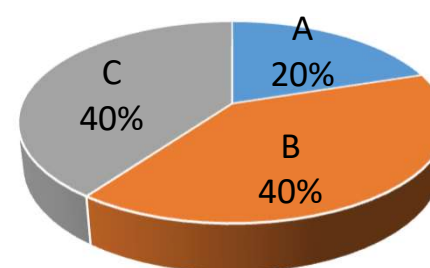
教育・研修内容の充実



農大情報の発信



教育・実習施設等の計画的な整備の推進



外部評価委員による評価の結果②

意見・提案等

【授業の進め方について】

- スマート農業など最先端の知識や技術の指導に期待している。
- 職員の方々も研修や資格取得などスキルアップに励んでいる点が評価できる。
- 非農家出身者へ個別対応されている点など評価できる。

【学生への指導について】

- 基礎学力の状況が不明であり、職員が時間をかけるにも限度があるため、友人からの指導などを取り入れてはどうか。
- 個別指導を中心に多様な学生に対応した指導をお願いしたい。
- 学力も大事だが、非認知能力を伸ばすことも重要だと思う。
- 本来であれば基礎学力を持って入校されるのかもしれませんが、生徒個々の理解力向上のため努力されていることは素晴らしい取組。

【自己評価結果について】

- 農大全体として考えていけば良いのではないか。
- 職員個々の自己評価の取組とともに、学校全体としての改善計画も必要だと思う。
- 職員が同じ目線、同じ目標達成（北海道農業の担い手育成）のため、自己研鑽されている。

【教育・研修の内容について】

- 失敗も勉強になるため良いのではないか。
- H P や S N S による情報発信をさらに進めていただきたい。
- ドローンや G N S S を活用した自動操舵システムの導入が課題。

【情報発信について】

- 取り組めることから徐々に始めれば良い。
- H P や S N S による情報発信をさらに進めていただきたい。
- S N S をフォローしているが、実習の様子や真剣な表情を見ることができ素晴らしいアイテムであり、進学や就農の選択肢の動機にも繋がる。
- 加工品や農畜産物の販売を通して農大の P R ができている。

【学校施設について】

- 施設の改善は大変だと思うが、計画的な整備を今後もお願いしたい。
- スマート農業に関する施設・機械は整備していただきたい。
- 学びの場では修繕も必要だが、住環境整備も時代に合わせた整備が必要。

【その他】

- 2年間という短い期間だが、全寮制でしか経験できない人間関係や仲間づくりは、この学校でしかできず、農業に対するノウハウはもちろん、一生の友達に出会える場所だと考えており、今も昔も変わっていないことをうれしく思う。
- 非農家の学生が増える状況で、雇用就農を含めた担い手育成が急務であり、その課題に対応するカリキュラムの編成が必要。
- せっかく有機 J A S を取得しているにも関わらず、学生が栽培した野菜の価格が安すぎるのではないか。
- 昨年、畜産経営学科で発生した牛サルモネラ症は、本来であれば良くないことだが、逆に、学生にとっては良い勉強になる経験だったと考える。
- 畑作園芸経営学科では週 2 回の直売を行い、町内外の方々からの評判も良かったことから、次年度以降も開催を期待している。
- 農業経営研究科とは、今後可能なら加工品での町とコラボできる商品を検討できたらと考えている。